

様式例 13 指定管理者制度活用事業 総括評価シート

指定管理者制度活用事業 総括評価シート

評価年月日：平成27年6月12日

評価者：健康福祉局指定管理者選定評価委員会

1. 業務概要

施設名	川崎市井田デイサービスセンター
指定期間	平成23年4月1日～平成28年3月31日
業務の概要	・要介護・要支援の認定を受けられた方に、機能訓練、入浴、食事サービス、家族への介護指導等を行う施設
指定管理者	名称：社会福祉法人和楽会 代表者：理事長 清水 勤 住所：高津区千年141-2 電話：044-766-7660
所管課	健康福祉局長寿社会部高齢者事業推進課

2. 「評価の視点」に基づく事業期間全体の評価

	評価項目	事業実施状況等
1	市民や利用者に必要な量及び質のサービスを提供できたか。	市立井田病院に併設という環境を活かし、病院退院予定の段階でのサービス利用の申し出を受け、スムーズな在宅生活への移行が行えるよう関係機関と連携しながら効果的な支援を行っている。送迎時間についても、利用者等の負担とならないようきめ細かな対応を行っている。また、利用者、家族へのアンケート結果では、90%以上が「満足」しているとの状況にあることは評価できる。
2	当初の事業目的を達成することができたか。	事業計画等に基づく事業目的を達成し、適正に施設運営を行っている。
3	特に安全・安心の面で問題はなかったか。	身体拘束ゼロを基本としたケアを実施しているとともに、事故やケガの発生に対しては、原因究明、再発防止に向けた取組等、迅速な対応を行っている。
4	更なるサービス向上のために、こういった課題や改善策があるか。	利用者のニーズを的確に把握、反映させながらサービス向上に取り組む姿勢が見られ、今後もこの水準を維持、継続、あるいは向上に向け進めていただきたい。
5	非公募更新のための条件を満たしているか（該当施設のみ）	評価としては優良であり、非公募更新のための条件を満たしている。

3. これまでの事業に対する検証

	検証項目	検証結果
1	所管課による適切なマネジメントは行われたか。	四半期毎に施設において実施のセルフモニタリング結果を受け、その都度評価を行い、適正な施設運営水準の維持、継続に努めている。
2	制度活用による効果はあったか。	(サービスの向上等) ・民設民営のデイサービス事業所と同様に、指定管理施設についても指定管理料は計上せず、介護保険制度における介護報酬及び利用者負担により施設運営がなされている。 ・民間が行うデイサービス事業所との競合状態にある。
3	当該事業について、業務範囲・実施方法、経費等で見直すべき点はないか	デイサービスについては、介護保険制度による介護報酬及び利用者負担により施設運営がなされている。また、重度の要介護者の受入が求められている。施設及び設備において経年劣化が顕著に現れており、長寿命化も考慮した修繕等の対応が求められる。
4	指定管理者制度以外の制度を活用する余地はないか	市内に展開されるデイサービスの運営形態の現状（民設民営又は公設民営）については、今後一定の整理が必要と考える。

4. 今後の事業運営方針について

<p>デイサービスについては、介護保険制度による介護報酬及び利用者負担により施設運営がなされており、また、在宅生活の維持、継続の観点から、今後は重度の要介護者の受入も求められている。</p> <p>また、市内に展開のデイサービスの運営形態の現状（民設民営又は公設民営）については、今後一定の整理が必要と考える。</p>
